

和歌山県の地震

令和6年3月

1. 和歌山県の地震活動

震央分布図	・・・・・・・・ 1
概況	・・・・・・・・ 1
断面図	・・・・・・・・ 2
和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧	・・・・・・・・ 3
震度分布図	・・・・・・・・ 4

2. 地震一口メモ

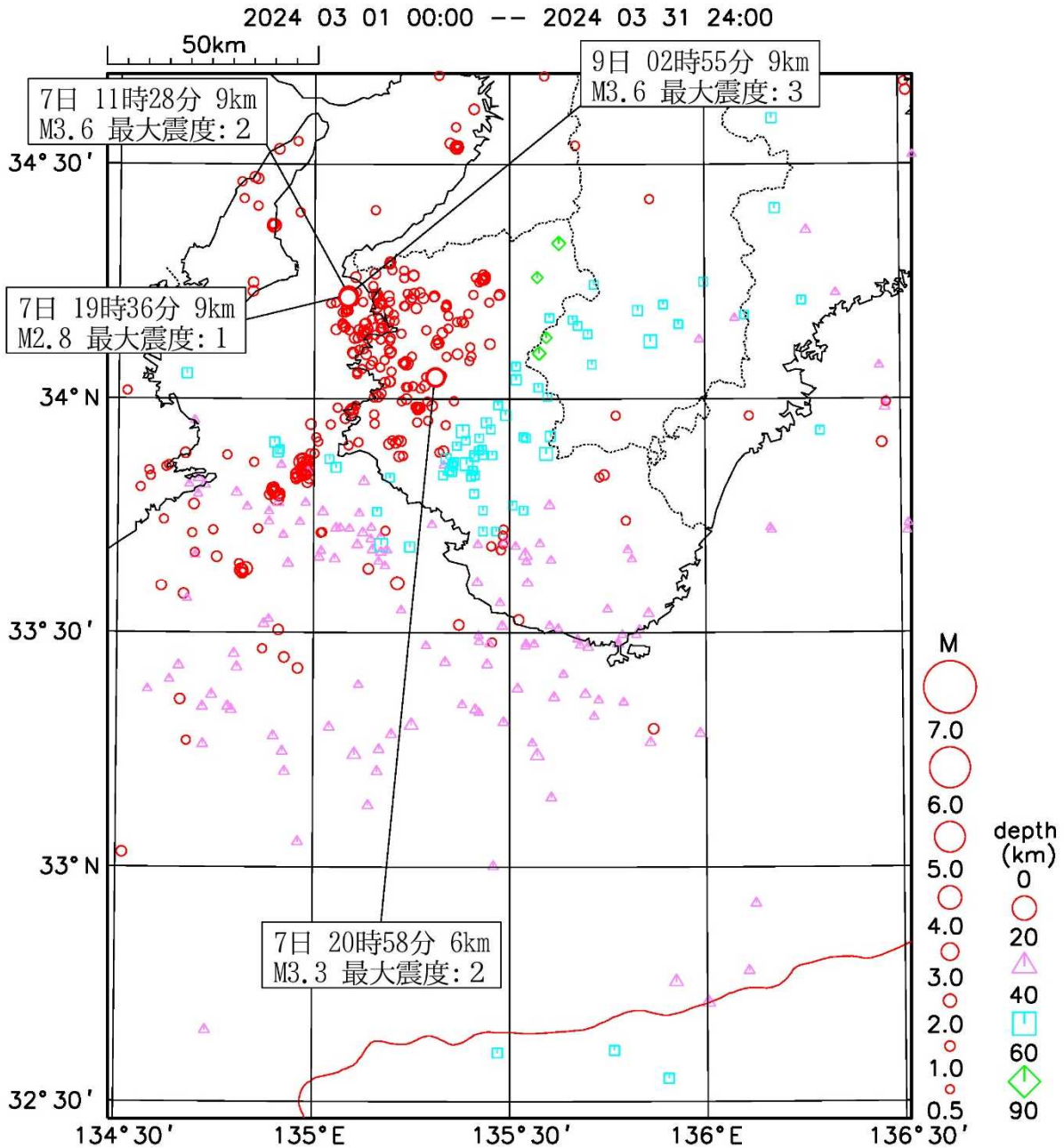
地震の揺れに備えましょう	・・・・・・・・ 6
--------------	------------

- * この資料に使われている震源要素（北緯・東経）は、世界測地系に基づいています。
- * この資料の地震の震源要素は暫定値を使用しています。震度データを含めて再調査した後、修正することがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- * この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

和歌山地方気象台

1. 和歌山県の地震活動

【震央分布図】



震央分布図は地震が発生した場所を地図上に描画したものです。

シンボルマークの大きさで地震の規模（マグニチュード）を、シンボルマークの形と色で震源の深さを表しています。また、赤線は海溝軸（南海トラフ）の位置です。

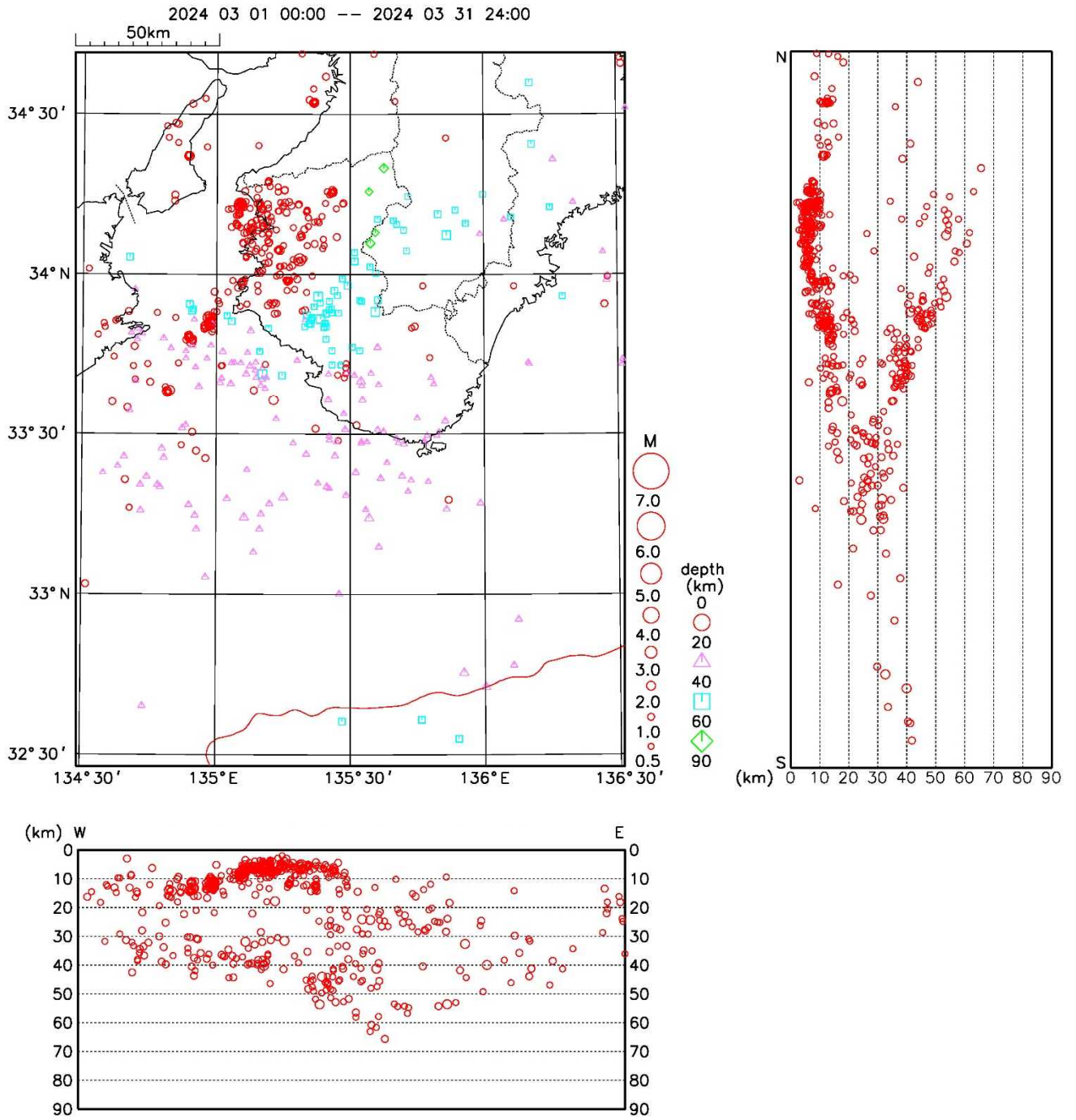
図中の吹き出しは、和歌山県内で震度1以上を観測した地震および震央分布図内で最も規模の大きな地震を示しており、日時、深さ、マグニチュード、最大震度を記載しています（最大震度は、和歌山県内とは限りません）。

【概況】

3月の震央分布図内で震源決定した地震のうち、マグニチュード（M）2.0以上の地震は26回（前月は31回）でした。そのうち最も規模の大きかった地震は、7日11時28分の紀伊水道の地震（深さ9km、M3.6）と9日02時55分の紀伊水道の地震（深さ9km、M3.6）でした。これらの地震はともに地殻内で発生しました。

3月に和歌山県内で震度1以上を観測した地震は、4回（前月6回）でした。

【断面图】



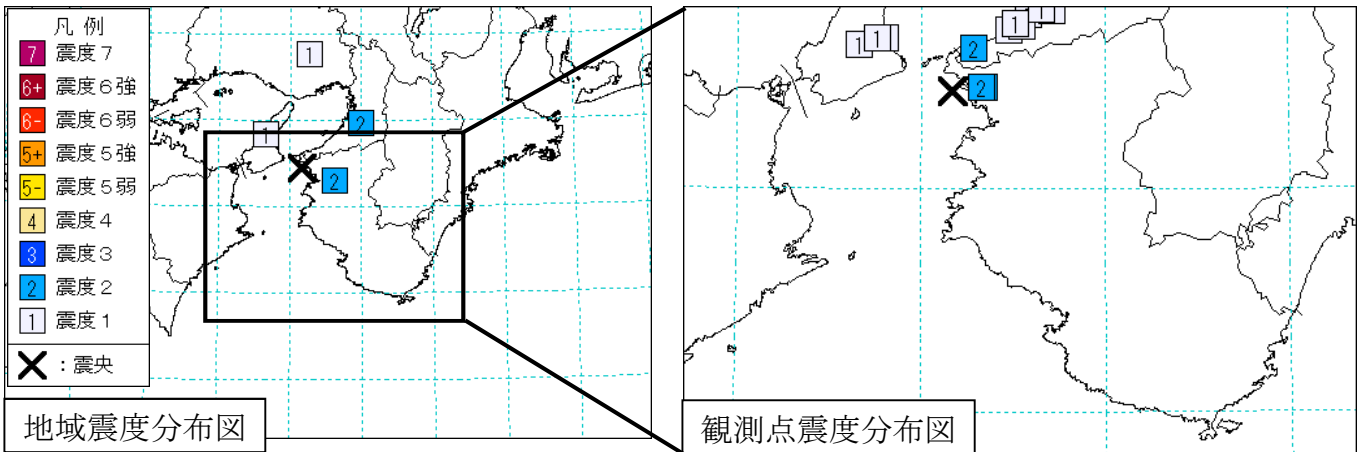
【 和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧 】

発震時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度（和歌山県内のみ掲載）					
2024年03月07日11時28分	紀伊水道	34° 13.2' N	135° 05.2' E	9km	M3.6
和歌山県 震度 2：和歌山市男野芝丁, 和歌山市一番丁*					
2024年03月07日19時36分	紀伊水道	34° 13.1' N	135° 05.3' E	9km	M2.8
和歌山県 震度 1：和歌山市男野芝丁, 和歌山市一番丁*					
2024年03月07日20時58分	和歌山県北部	34° 02.7' N	135° 18.6' E	6km	M3.3
和歌山県 震度 2：湯浅町青木*, 有田川町中井原*					
震度 1：和歌山市一番丁*, 海南市下津*, 有田市初島町*, 御坊市菌, 御坊市湯川*					
和歌山広川町広*, 由良町里*, 紀美野町下佐々*, 有田川町下津野*					
2024年03月09日02時55分	紀伊水道	34° 12.9' N	135° 05.1' E	9km	M3.6
和歌山県 震度 3：和歌山市一番丁*					
震度 2：和歌山市男野芝丁					
震度 1：海南市南赤坂*, 海南市下津*, 有田市初島町*, かつらぎ町丁ノ町*, 湯浅町青木*					
紀の川市粉河, 紀の川市貴志川町神戸*, 紀の川市桃山町元*, 紀美野町下佐々*					
有田川町下津野*, 岩出市西野*					

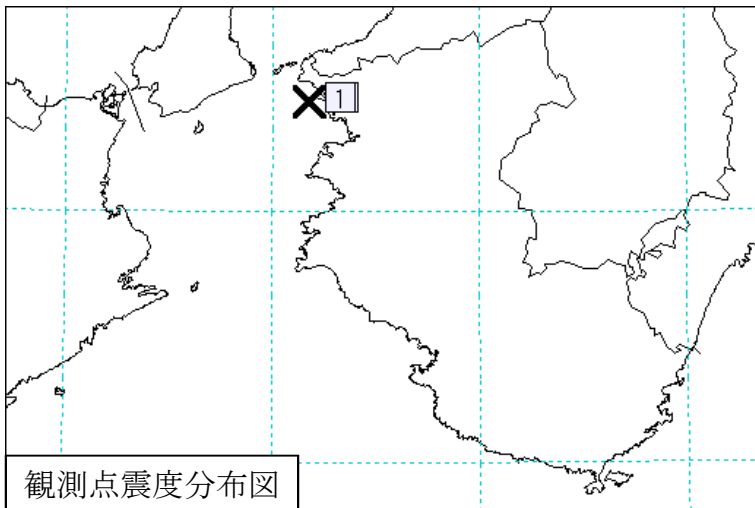
地点名の最後に*のついている地点は、和歌山県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【震度分布図】

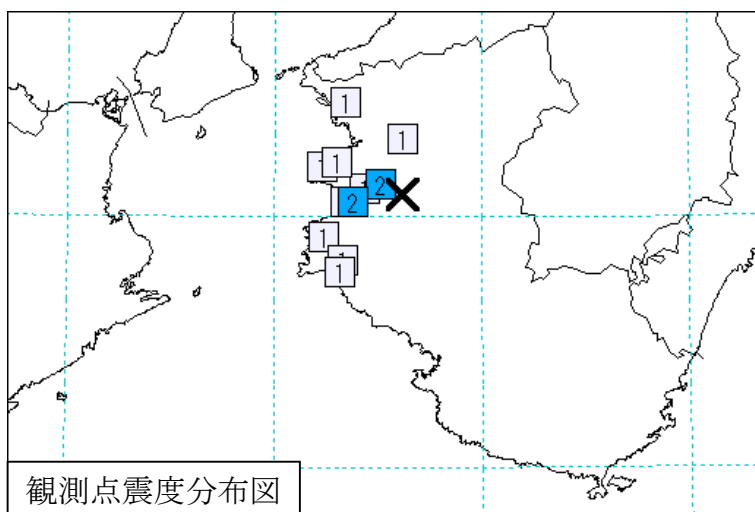
2024年03月07日11時28分 紀伊水道の地震（深さ9km、M3.6）



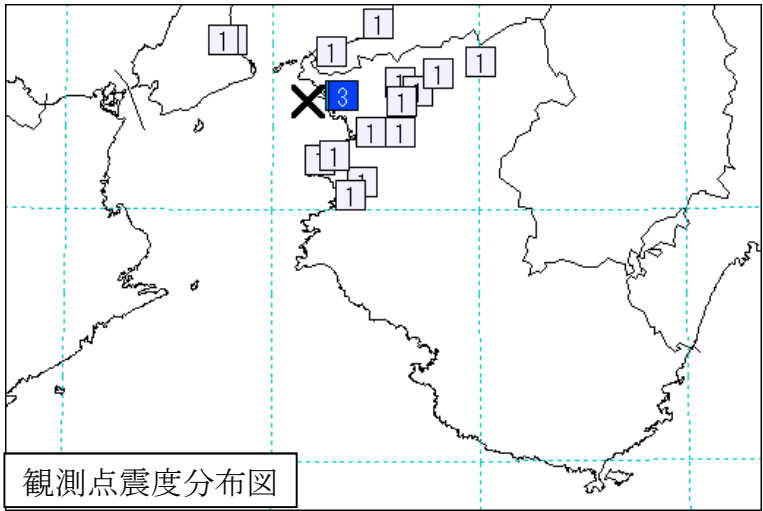
2024年03月07日19時36分 紀伊水道の地震（深さ9km、M2.8）



2024年03月07日20時58分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M3.3）



2024年03月09日02時55分 紀伊水道の地震（深さ9km、M3.6）



2. 地震一口メモ

地震の揺れに備えましょう

春は、進学や就職、転勤などにより引っ越しが多い季節です。新生活を始める方は、地震への備えをしておきましょう。そうでない方も、今一度、地震への備えを確認しておきましょう。

地震は突然襲ってきます。いつ揺れに見舞われても身を守ることができるように、屋内・屋外問わず周囲の状況や避難経路を確認し、揺れに備えておくことが重要です。

◆ 家具の固定

家具を固定しておきましょう。また、万が一倒れてきた場合でも、通路をふさがらないような配置にしておきましょう。

◆ 安全スペースの確保

室内になるべくものを置かない安全スペース（ものが落ちてこない・倒れてこない・移動しない空間）を作っておきましょう。

◆ 備蓄・非常持ち出し品の準備

非常時の水・食料の備蓄や、非常持ち出し品を準備しておきましょう。

◆ 周囲の状況の確認

普段通る道に危険な場所やものがないか確認しておきましょう。また、地盤の弱い場所や地震によって地盤の緩んだ場所では、降雨などにより土砂災害が発生することがあります。前もって周囲の状況を確認しておきましょう。

◆ 連絡手段の確認

地震が発生したときの連絡手段や集合場所について、あらかじめ家庭で話し合っておきましょう。

◆ 日頃からいざという時の行動を考えておく

周囲の状況により具体的な行動は異なります。日頃からいざという時の行動を考えておきましょう。また、訓練に積極的に参加しましょう。

地震の揺れを感じたら・・・
緊急地震速報を見聞きしたら・・・

あわてず、まず身の安全を！！



家庭では

- ❖ 安全スペースに避難
- ❖ 頭部を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難
- ❖ あわてて外へとびださない
- ❖ 無理に火を消そうとしない



屋外（街）では

- ❖ ブロック塀などの倒壊に注意
- ❖ 看板や割れたガラスの落下に注意



エレベーターでは

- ❖ 最寄の階に停止させ、すぐに降りる



鉄道・バスでは

- ❖ つり革・手すりにしっかりつかまる

図：気象庁パンフレット「地震と津波」より

(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/jishintsunami/jp/jishintsunami_jp.pdf)

○地震から身を守るために（気象庁HP）

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/jishin_bosai/index.html